

JARL 北陸アマチュアガイダンス局と北陸総合通信局規正局との合同運用報告

令和6年6月18日

JARL 北陸地方本部 監査長 松野 和夫

開催日時 令和6年6月14日（金）09:00 から 14:30

開催場所 富山県黒部市

参加者 北陸地方本部監査長、富山県支部監査指導委員長・監査指導委員、
石川県監査指導委員長
北陸総合通信局監視調査課の担当者（3名）
設置協力 富山県支部長、黒部クラブ員（2名）

周波数帯 144 及び 430MHz 帯の FM 波

（概 要）

今回の合同運用は、富山県黒部市で運用した。

144MHz、430MHz について、ガイダンス局を2局設置し、運用の効率化を図りました。

144MHz 帯ではオンエアー局が少なく、コールサインの不送出の1件であった。

430MHz 帯では、使用区分等の違反は1件、コールサインの不送出の局に対して、11件メッセージ送出を行いました。

430MHz 帯はモバイル局が多数オンエアーしており、モニターしている局はほとんどコールサインを発していなかった。10分間コールサインの不送出局に対してメッセージを流すと、コールサインを発するものは5件、送信を停止するものが6件。

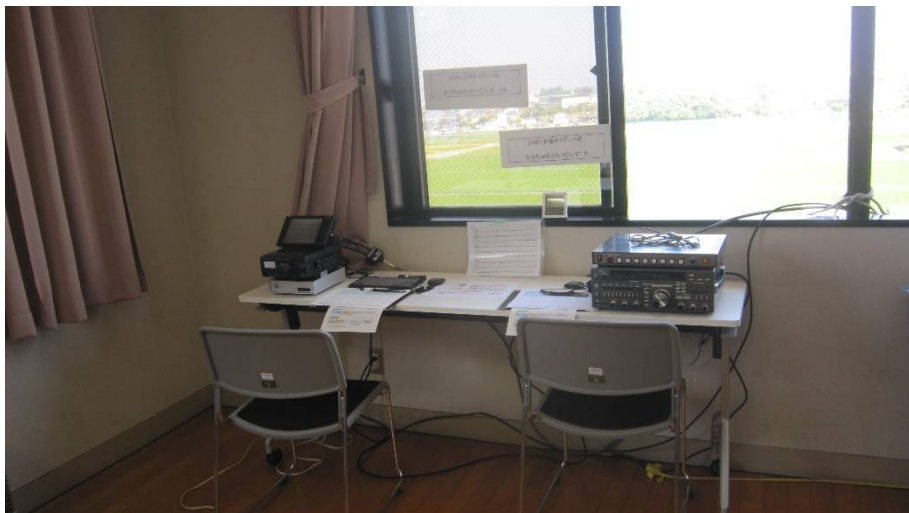
シンプレックス運用禁止（レピータ）が1件ありメッセージ送出した。

なお、コールサインの不送出メッセージに対し、JARL ガイダンス局であることを理解できず、不法局だと応答した局について、北陸総合通信局規正局より指導メッセージが送出された。

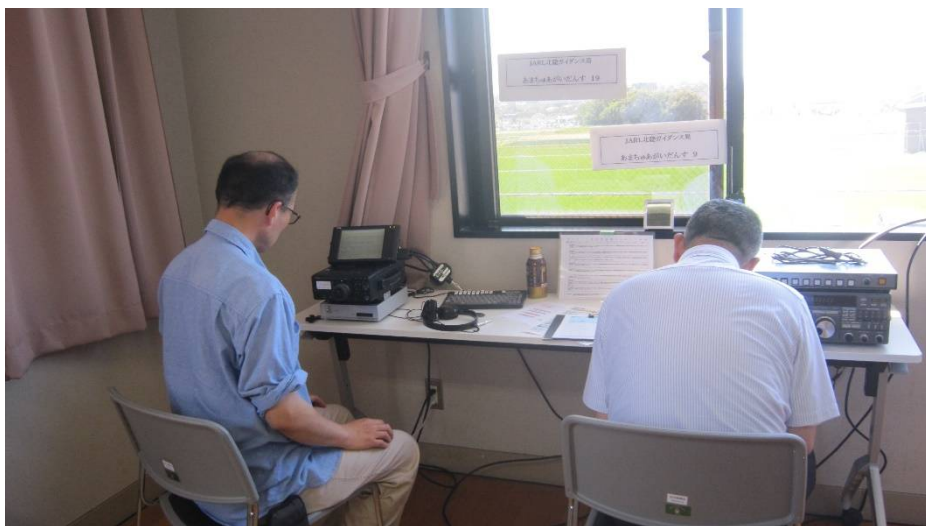


アンテナ設置状況
ベランダに2本設置

あまちゅあがいだんす 19 および・あまちゅあがいだんす 9 設置状況



2 台の機器でワッチ



北陸総合通信局規正局

